

Green on TRINITY



クイックマニュアル 簡単操作版

パッケージ内容

- グリーンオン・トリニティ本体1
- USB ケーブル1
- ベルトホルダー1
- 落下防止ストラップ1
- クイックマニュアル（保証書付き）1

1. はじめに

このたびは、グリーンオントリニティをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。グリーンオントリニティはGPS キャディー、GPS 歩数計、GPS ロガーの機能を一つのパッケージにまとめたこれまでにない新しい製品です。コースを自動認識し距離を知らせる、高精度3軸加速度センサによる歩数計測、現在位置を記録する、これらの多機能を盛り込んでおりますが、本体形状はゴルフ、ウォーキングなどの動きを妨げないよう軽量、小型化を実現いたしました。グリーンオントリニティは快適なゴルフライフと健康をサポートいたします。ご使用前に本マニュアルをよくお読みになり、本製品を正しく、安全にお使いください。

お願い

- 本マニュアルの記載内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本マニュアルの記載内容については予告なしに変更することがございます。
- 本マニュアルは、いつでもご覧になれるように大切に保管してください。
- 本マニュアルに記載されている文字、数値は一例です。実際のものとは異なる場合があります。

2. 安全上のご注意

ご使用前にこの安全上のご注意をお読みのうえ、正しくお使いください。本マニュアルには、ご使用の際の大切な情報や人身事故を未然に防止するためにお守りいただきたいことが書かれています。お子様が使用される場合は、保護者の方が本マニュアルに従い、正しくお使いいただけるようにご説明下さい。

表示	表示の意味
警告	「注意事項を守らない場合、使用者が死亡または重症を負う可能性が高いこと」を示します。
注意	「注意事項を守らない場合、使用者が傷害を負ったり、物損事故が発生する可能性があること」を示します。

図記号	図記号の意味
禁止	禁止事項（行ってはならないこと）を示します。具体的な禁止内容は、文章などで説明します。
指示	指示事項（必ず行わなければならないこと）を示します。具体的な指示内容は、文章などで説明します。

警告

お客様ご自身や本製品に関する知識のない方による分解、改造または修理は行わないでください。火災や感電などの事故の原因となります。



禁止

本製品および付属品を高温下で使用・保管することは避けてください。本製品の発熱、発火または破裂などにより火災ややけどの原因となります。



禁止

本製品に異物が混入したり水没した場合や、煙が出たり、異臭がする場合は直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。使用を継続すると、火災ややけど、感電などの事故の原因となります。



指示

本製品をご使用の際は、必ず付属の USB ケーブルをお使いください。付属品以外のケーブルを使用すると、発熱や発火、破裂などにより、火災ややけどの原因となります。



指示

本製品は不要な力や熱が加わらないように取り扱ってください。引っ張る、重いものを乗せる、無理に曲げる、無理にねじる、たばねる、切断する、加熱すると基板や液晶が破損し、火災ややけど、感電の原因となります。



禁止

警告

USB ケーブルが傷んだり、発熱したときは、本製品からケーブルを抜いてください。使用を継続すると、発熱や発火、破裂などにより、火災ややけどの原因となります。



USB ケーブルは不要な力や熱が加わらないように取り扱ってください。引っばる、重いものに乗せる、無理に曲げる、無理にねじる、たばねる、切断する、加熱すると基板や液晶が破損し、火災ややけど、感電の原因となります。



部品などの誤飲による事故の防止のために電池やネジなどの小さな部品、包装用のビニール袋、針金などは乳児および幼児の手の届かないところに保管してください。



本製品は完全防水ではありません。水中および風呂場で使用すると、発熱や発火、破裂などにより、火災ややけどの原因となります。



本製品を充電中に布団や衣類をかけないでください。本製品から発生する熱が放熱されず発火、火災などの事故の原因となります。



注意

カートの運転中や歩行中は画面を見たり、キーの操作をしないでください。事故やけがの原因となります。安全な場所に停車または立ち止まってから画面を見てください。



ゴルフボール、財布などの他の物と一緒に本製品を入れないでください。本体に圧力がかかり基板や液晶が破損し、怪我をするおそれがあります。



3. 使用上のご注意

使用する場所について

- 本製品をテレビ、電子レンジ、ラジオ、携帯電話などの近くで使用になると、受信障害が発生することがあります。その場合は、これらの機器から1m以上離してご使用下さい。(なお、本製品はVCCI規格に適合しています。)
- ご使用になる場所や地域(山、建物、樹木などの陰、地下街、屋内など)によっては、GPSからの電波が受信できない場合があります。

取扱いについて

- 本製品を手で覆ったり、遮へい物で覆ったりすると、電波が受信できなくなり、正しい動作をしないことがあります。
- GPS キャディー、GPS ロガーを使用する前には必ず充電を行ってください。充電が不十分だと、使用中に電源が落ちて使用できなくなることがあります。
- 本製品を落下させるなど、強い衝撃を与えることのないように取り扱ってください。破損や故障、誤動作の原因となります。
- ホルダーを使用する時は、落下防止の為に本製品とホルダーをストラップでつなげてください。
- ストラップを強い力で引っ張らないでください。ストラップが切れてけがや本製品を破損する原因となります。

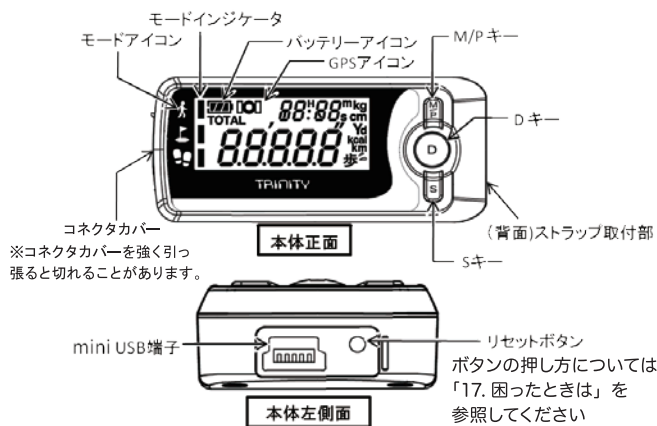
日常のお手入れについて

- 本製品に汚れが付着した場合は、乾いた布で拭きとってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を少量含ませた布で拭きとったうえ、乾いた布で空拭きしてください。
- アルコール、シンナーなどの有機溶剤は、印刷された文字が消えたり、本装置の外装を浸食するおそれがありますので使用しないでください。

免責事項について

- 地震、雷、風水害、塩害、ガス害などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、本製品の改造、その他の異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本書に記載の使用法およびその他の遵守すべき事項が守られないことによって生じた損害に関しては、弊社は一切の責任を負いません。
- 他の接続機器やソフトウェアなどの組み合わせによる誤動作や動作不能などから生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- お買上げ後の落下などの衝撃や水没により生じた故障や損傷に関しては、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品の修理の際に、記憶していたデータが変化・消失することがあります。あらかじめご了承ください。変化・消失したデータの補償はいたしません。
- 保証期間内であっても、マニュアルや保証書などに記載されている注意事項に沿わない使い方をされたことが原因で故障や破損などが起きた場合、弊社では一切保証できませんので、あらかじめご了承ください。
- ご購入一年以内であっても、保証書の提示がない場合や保証書に必要事項の記載がない場合は、保証の対象外となり、有償とさせていただきます。

4.各部の名称



5.表示概要

バッテリーアイコン

- 充電中はゼロ→1/3→2/3→Fullを繰り返します。
- 充電完了はアイコンがFull点灯で停止します。

充電残量	ゼロ	1/3	2/3	Full
アイコン				

GPSアイコン

- アイコン点滅は受信を行うために衛星を探しています。
- アイコン点灯は衛星電波を正常に受信しています。
- アイコン消灯は受信をオフしています。



歩幅設定

- ①Sキーを短押しで1cmずつ増加します。Sキーを長押しで10cmずつ増加します。(最小30cm～最大120cm)



- ②入力したい値になったら、Dキーを短押しで歩幅設定を終了します。次はタイムゾーンの設定を行います。



タイムゾーンの設定

- ①世界標準時に対する時差を設定します。Sキーを短押しで1時間ずつ増加します。本製品を日本国内でご使用の場合は、設定を「09」にしてください。



- ②入力したい値になったら、Dキーを短押しでタイムゾーン設定を終了、歩数計表示の画面にもどります。また、GPSが受信できる場所であれば、自動的に日付と時刻の修正が行われます。



6.初期設定

ご購入後は工場出荷の設定(電源オフ)になっております。M/Pキーを押して電源をオンにしてください。これ以降基本動作は歩数計となります。なお、起動後は電源をオフにすることはできません。画面が表示しない場合は、バッテリーが充電されていない状態となっております。「7.充電について」をご覧ください。充電をおこなってください。

※ご購入直後とリセット後は体重、歩幅およびタイムゾーンを設定してください。これらの設定をしていただくことで、正確な歩行情報を表示・記録することができます。

※ご購入後、電源をオフにしたとき、リセットしたときには時刻を表示するためにGPSを受信します。屋外の天空の開けた場所で受信を行ってください。

設定準備

- ①歩数計表示でDキーを1秒以上押すと、体重設定モードになります。

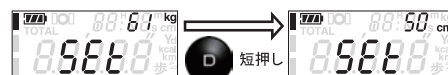


体重設定

- ①Sキーを短押しで1kgずつ増加します。Sキーを長押しで10kgずつ増加します。(最小30kg～最大200kg)



- ②入力したい値になったら、Dキーを短押しで体重設定を終了します。次は歩幅の設定を行います。



7.充電について

初めて使用される際や、GPSキャディーおよびGPSロガーを使用される前には、必ず充電を行ってください。

PCに接続しての充電

- ①付属のUSBケーブルのminiUSBコネクタを本製品のminiUSB端子に差し込んでください。
- ②USBケーブルのUSBコネクタをパソコンのUSB端子に差し込んでください。
- ③充電が始まるとバッテリーアイコンの残量が変化します。



バッテリーアイコンの残量が全て点灯で停止していると充電は完了です。
※充電しながら各機能を利用することができます。

※専用ソフトウェアがインストールされていない場合「USB」は表示されません。

グリーンオンシリーズAC充電器(別売)による充電

- ①グリーンオンシリーズ専用のAC充電器のminiUSBコネクタを本製品のminiUSB端子に差し込んでください。
- ②AC充電器の電源プラグをAC100Vのコンセントに差し込んでください。
- ③充電が始まるとバッテリーアイコンの残量が変化します。



バッテリーアイコンの残量が全て点灯で停止していると充電は完了です。
※充電しながら各機能を利用することができます。

8.モード概要

モードについて

本製品にはGPS歩数計、GPSキャディー、GPSロガーの3つのモードがあります。それぞれのモードの機能を単体で使えるだけでなく、複数の機能を同時に使うことができます。(例:グリーンまでの距離を表示しながら歩数をカウントするなど。)

モードインジケータについて

画面左の **I** はモードインジケータです。このインジケータの状態では、本体に表示している情報と、本体のバックグラウンドで動作している機能をお知らせします。



- 点灯: 現在表示しているモードを示します。
- 点滅: バックで動作している機能を示します。
※マニュアルの13.GPS歩数計以降は表記を省略しています。

モードの切替

M/Pキーを短押しすることでモードが切り替わります。GPSアイコン点灯または点滅中に、M/Pキーを長押しするとGPS受信を停止して、歩数計モードに戻ります。



画面表示一覧

モードインジケータの状態ごとの表示画面と動作している機能は以下の表のとおりとなっています。

表示モード	画面表示	機能
GPS歩数計		・歩数を計測しています
		・歩数を計測しています ・グリーンまでの距離を測定中です
		・歩数を計測しています ・連続ログを記録中です
		・歩数を計測しています ・グリーンまでの距離を測定中です ・連続ログを記録中です
GPSキャディー		・歩数を計測中です ・グリーンまでの距離を測定しています
		・歩数を計測中です ・グリーンまでの距離を測定しています ・連続ログを記録中です
GPSロガー		・歩数を計測中です ・連続ログを記録できます
		・歩数を計測中です ・グリーンまでの距離を測定中です ・連続ログを記録できます

9.時刻設定

リセット後、バッテリーゼロの後は日付と時刻が設定されておりません。GPSを正常に受信すると、自動的に日時の設定が行われます。時刻を修正するには、屋外の天空がひらけた場所などGPSが受信できる場所でGPSキャディーモードまたはGPSロガーモードにしてGPSを受信させてください。

10.省電力機能

液晶自動オフ

- 1分間キー操作を行わないと液晶画面をオフにします。本体を軽く振るか、何かキーを短押しすると、表示を復帰します。

※GPSキャディーモード使用中は、省電力機能は働きません。

11.パソコンとの連携

- 本製品はパソコンとUSBケーブルで接続し、専用ソフトウェアを操作することによって以下の機能を使用できます。
 - ・コースデータ更新
 - ・GPSログデータ出力
 - ・歩数計データ出力
 - ・ファームウェア更新
- 専用ソフトウェア、及び最新のコースデータをダウンロードするためには、グリーンオン倶楽部への加入(無料)が必要です。グリーンオン倶楽部への加入手続きは、弊社のwebサイト(<http://www.greenon.jp/>)から行うことができます。
- ご自身で更新できない場合は、更新サービスを行なってあります。詳しくは弊社webサイトをご覧ください。
- 専用ソフトウェアの使い方については弊社webサイトをご覧ください。
※本製品はWindows XP(sp3以降)、Windows Vista、Windows 7に対応しています。MacOSは非対応です。

12.装着について

ホルダーを使う

本体を付属のベルトホルダーホルダーで固定し、ホルダーをベルトに挟みます。さらに落下防止用ストラップを使うことで落下を防止することができます。歩数を正確にカウントするにはベルトホルダーを利用してください。

ポケットに入れる

歩行は本体を胸ポケットやズボンのポケットに入れて測定することができます。ただし、GPSキャディー、GPSロガー利用中はGPSの受信感度が弱まる場合があります。

かばんに入れる

ハンドバッグやセカンドバッグの外側のポケットなどにいれて測定することができます。ただし、GPSキャディー、GPSロガー利用中はGPSの受信感度が弱まる場合があります。

※ポケットやカバンに入れて使用した場合、本体が固定されずに歩数がカウントされない場合があります。

歩行が検出しにくい使用例

- カバンなどから吊り下げて、本製品が固定されていない状態
- すり足のようない上下運動のない歩行
- 階段や急な斜面の昇り降り
- 乗り物(電車、バス、自動車など)に乗車中
- 立ち座りの動作
- 激しい運動を伴うスポーツ

13.GPS歩数計

本製品のGPS歩数計(以降、歩数計と呼びます)はバッテリーで動作している間、常に歩数をカウントしています。ただし、充電中とUSB接続中は歩数のカウントを行いません。本製品では歩行の誤検知を防ぐために、歩行検出機能を内蔵しております。停止状態から数歩動くことにより歩行であると判断し、それまでの歩数を加算し、歩数のカウントが一步一步増えていきます。

歩数計では以下の情報が記録、表示されます。

表示名	日付		
歩数	当日	過去1~7日分	当日と過去の合計
運動歩数※	当日	過去1~7日分	当日と過去の合計
歩行距離	当日	過去1~7日分	当日と過去の合計
消費カロリー	当日	過去1~7日分	当日と過去の合計
脂肪燃焼量	当日	過去1~7日分	当日と過去の合計

※運動歩数

運動歩数とはウォーキングが有酸素運動として機能している状態を表します。運動歩数の状態になるためには、1分あたり60歩以上の歩行を10分間以上続けてください。また、運動歩数状態でなくなるのは約1分以上停止した場合です。

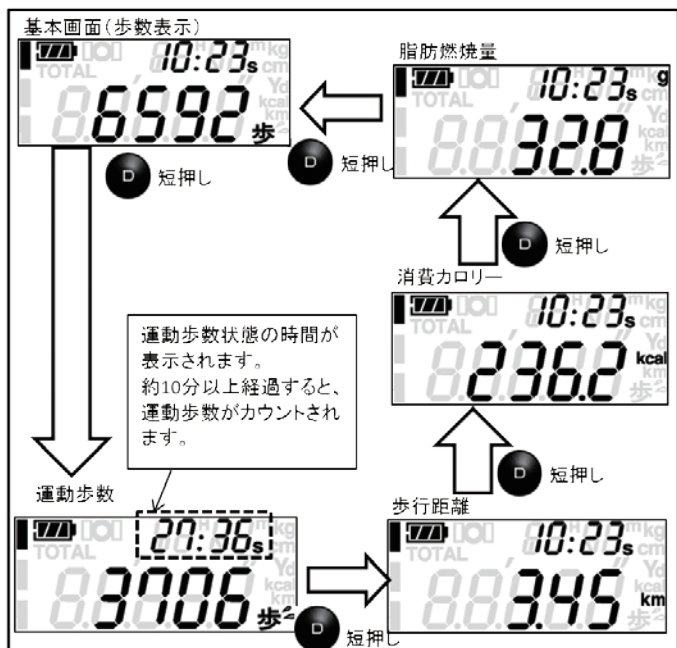
基本画面表示

画面上部に時間が表示していれば、画面は当日のデータを表示しています。基本画面は当日の歩数を表示しています。



歩数計当日データ切替

歩数計の各当日データを切り替えるには、Dキーを短押しします。



歩数計当日データの更新

歩数計の各当日データは毎日のAM2:00に自動的に更新されます。更新されると、当日データは1日前のデータとして表示されるようになります。

過去のデータを表示

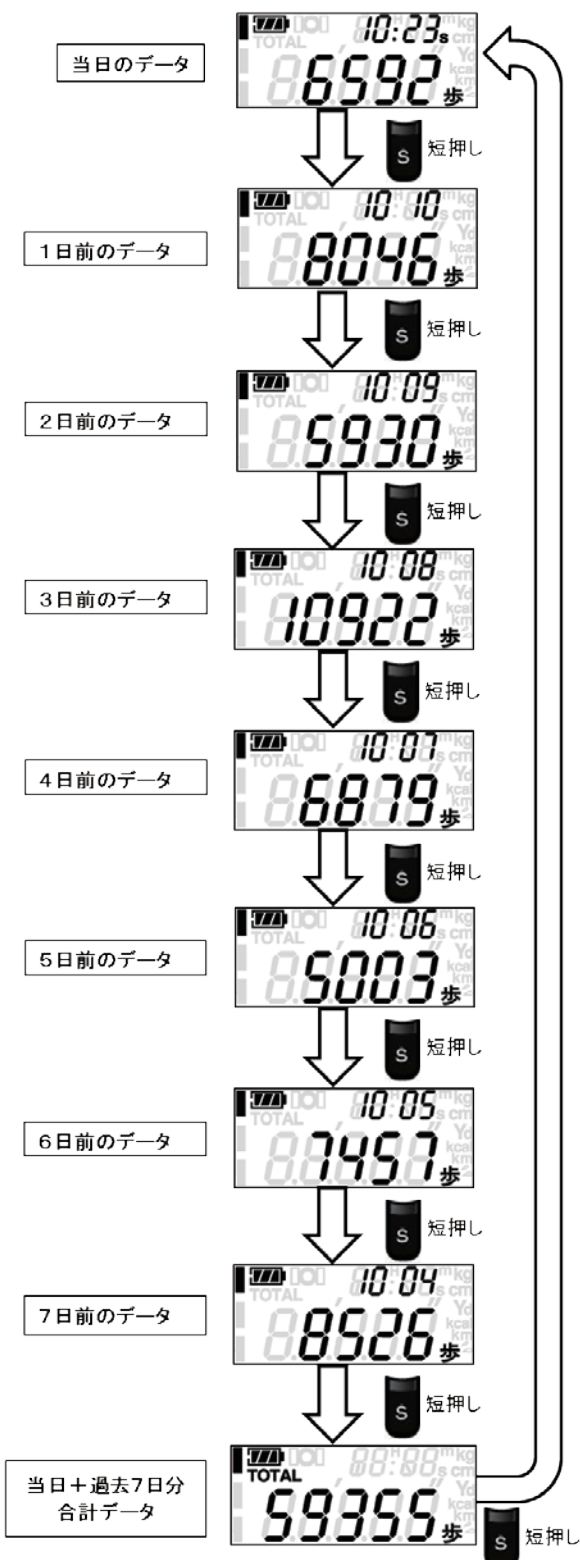
画面には歩数、運動歩数、歩行距離、消費カロリー、脂肪燃焼量の過去1~7日分のデータと合計データを表示できます。合計データは当日データと過去全てのデータを加算した値が表示されます。



過去のデータ切替

各当日データを表示しているときにSキーを短押しすると過去データと合計データを表示します。例えば、当日の消費カロリー表示でSキーを短押しすると、過去の消費カロリーを確認できます。

過去の歩数表示の場合



14.GPS キャディー

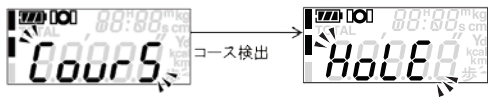
本機能は現在位置からグリーンセンターおよびフロントエッジまでの距離を測定して表示します。距離測定中はホールアウトして次のホールに移動すると、自動的にホール番号を更新します。

注意

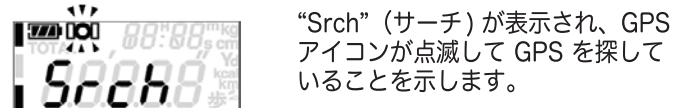
- GPS キャディーモードを表示中または距離測定中は、GPS を常に動作させて消費電力が多くなるために、本製品の使用時間が短くなります。連続動作時間は最大で約10時間です。
- GPS キャディー機能をご使用の前には、必ずバッテリーを満充電してください。
- GPS を正常に受信する為に、GPS キャディーモードにしてから約10分程度かかる場合があります。

距離測定機能を使う

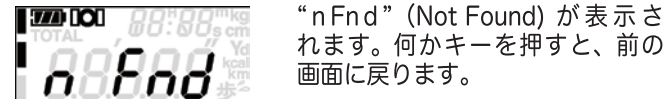
- ①はじめに
プレイするコース付近に移動してください。次に、M/P キーを押してGPS キャディーモードにしてください。
- ②自動コース検出
GPS キャディーモードになるとGPSを受信開始します。GPSを受信するとコース検索を開始します。コース検索中は"CourS" (コース) が点滅します。コースを検出すると"HoLE"と表示され、近くのホールを検索開始します。



GPSを受信していない場合



コースが見つからない場合

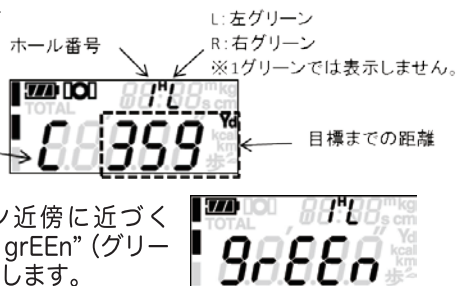


- ③自動ホール検出
"HoLE" が表示されたら、プレイを開始するホールのティーグラウンド上に移動してください。ホールを検出すると自動でグリーン距離画面を表示します。

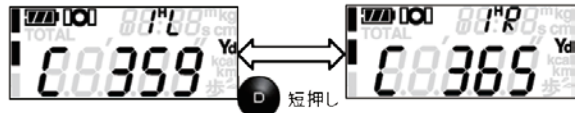


ホールが検出できなかった場合は約20秒後に現在地から近いホールを検出します。プレイ開始ホールと異なっている場合は手動ホール切替でホールを切り替えてください。

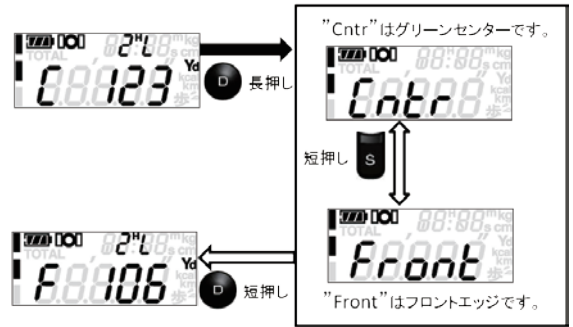
- ④グリーン距離画面
L: 左グリーン
R: 右グリーン
※1グリーンでは表示しません。
C: グリーンセンター
F: フロントエッジ
●グリーン近傍に近づく、画面に"grEEn" (グリーン) を表示します。



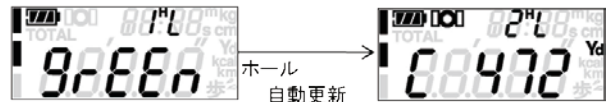
- ⑤左右グリーンの変更
左右グリーンの変更はDキーを短押しします。



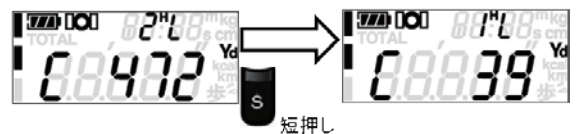
- ⑥グリーン目標の切替
●グリーン目標のセンターまたはフロントを切り替えることができます。Dキーを長押ししてセンター / フロント切替画面を表示してください。
●切替画面ではSキーを短押しするとセンターとフロントを切り替えることができます。
●切替画面でDキーを短押しすると、切替画面を終了し、グリーン距離画面に戻ります。



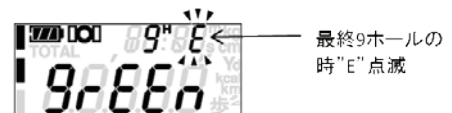
- ⑦自動ホール切替
任意のティーグラウンドに近づく、自動的にそのホールを検出し、切り替わります。
※ティーグラウンド近傍を検索しているため、ティーグラウンドから離れた場所では正しく検索されない場合があります。



- ⑧手動ホール切替
プレイ途中で誤検出してホールが切り替わってしまった場合などSキーを短押しすると、一つ前のホールの情報を表示します。Sキーを押す毎に一つ前のホールに切り替わります。
※誤検出で切り替わった場合はその場所から少し離れて手動切り替えを行ってください。

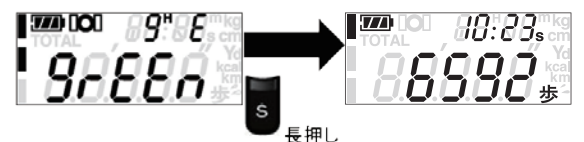


- ⑨最終ホール案内 (9ホールコースのみ)
最終ホールが9ホールの場合は画面右上に"E" (END) が点滅します。



距離測定機能の終了

距離測定機能を終了するには、Sキーを長押ししてください。



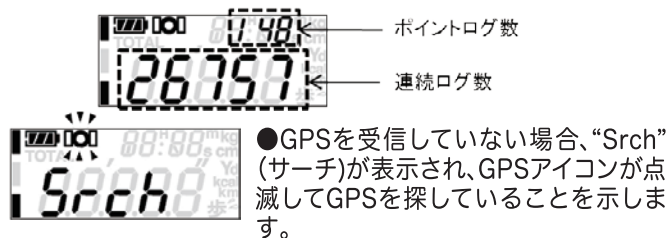
15.GPSロガー

GPSロガー機能は現在位置を記録することができます。記録方法はDキーを押した位置を記録する方法(ポイントログ)と一定の時間ごとに記録する方法(連続ログ)があります。記録された結果はパソコンで専用ツールにより、kmzファイルに出力して、Google Earth等で確認することができます。*専用ツールについては弊社ホームページ内グリーンオン倶楽部からダウンロードして下さい

注意

GPSロガーモードを表示中および連続ログ使用中はGPSを常に動作させており、消費電力が多くなるために本製品の駆動時間が短くなります。GPSロガー機能をご使用前には、必ずバッテリーを満充電してください。

GPSロガー基本画面



現在位置を登録する(ポイントログ)

基本画面でDキーを短押しすると、現在位置を登録します。ポイントログの登録数は上部の数字で表します。最大400点まで登録できます。



緯度経度表示

基本画面でSキーを短押しすると、経度を表示します。さらにSキーを短押しすると、緯度を表示します。

①表示方法



②経度表示

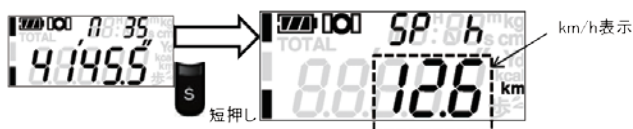


③緯度表示



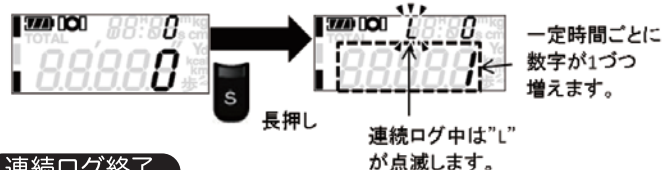
速度計画面

緯度表示画面でSキーを短押しすると、現在速度を時速(km/h)で表示します。



一定の時間ごとに位置を記録する(連続ログ)

基本画面でSキーを長押しすると、連続ログを開始します。連続ログ中は“L”が点滅します。GPSを受信していない場合はログの予約がされます。ログを行う間隔は10秒に設定されています。ログ点数は最大9999点まで記録され、それを超えると1から上書きされます。ログ間隔の変更については、「ログ間隔の時間設定」をご覧ください。



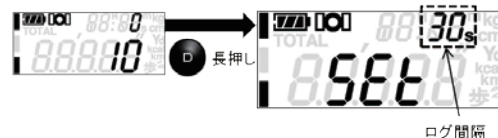
連続ログ終了

Sキーを長押しすると、連続ログを終了します。連続ログが停止すると“L”は消灯します。



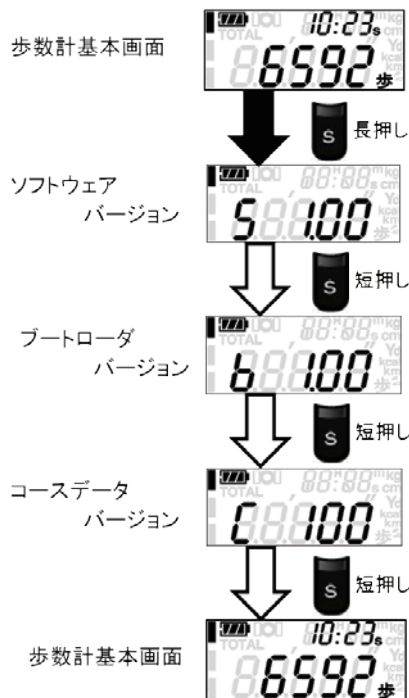
ログ間隔の時間設定

連続ログを行う間隔を変更することができます。基本画面でDキーを長押しすると、ログ間隔の時間設定画面を表示します。時間設定画面ではSキーを短押しすることで時間を変更することができます。設定可能な時間は1秒、10秒、30秒、1分、3分です。設定したい時間になりましたら、Dキーを短押しして終了します。



16.バージョン確認

以下の方法でソフトウェアとデータのバージョンを確認することができます。



17.困ったときは

共通

画面が表示されない

- 省エネの為、液晶画面自動オフが働いています。本体を軽く振る、またはキーを押すと画面を表示します。
- 初期化の為に本体側面のカバーを開けて、リセットスイッチをボールペンなどの折れないもので軽く押しこみ、初期設定をおこなってください。鉛筆やシャープペンシルは芯が折れて故障の原因となりますので、使用しないでください。
- バッテリー残量がゼロになっています。充電をおこなってください。

GPSが受信できない

- 見晴らしの良い場所でご利用ください。高層ビルの間、高架の下、急な谷間、樹木の生い茂った間などはGPSの電波が受信しにくくなります。
- GPS受信オフしてから150km以上移動した場合は、再度受信に約10分程度要することがあります。

GPS歩数計

歩数/設定値が違う

- リセットボタンを押した場合は体重などの設定値は工場出荷時のものとなります。また、当日の歩数データはクリアされます。再度設定をおこなってください。

歩行距離などのデータが異なる。

- 歩行距離、消費カロリー、脂肪燃焼量の各値は設定値と歩数を元に算出されています。各設定値を見直してみてください。

GPSキャディー

グリーン距離画面の数値が”---”になっている

- GPSを受信していません。見晴らしの良い場所でGPSを受信してください。

グリーン距離画面の数値が”999”になっている

- 目標までの距離が1000ヤード以上です。コース検索をやり直してください。

GPSロガー

ポイントログ/連続ログの値が0に戻せない

- グリーンオン公式サイトの専用ソフトウェアを使うことで、数値をクリアできます。

故障や操作方法に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
株MASA サービス係03-3662-5290 (平日AM9時15分～ PM17時30分) webサイト <http://www.greenon.jp/>

18.本体仕様

本体仕様	
外形寸法	34mm(高さ) × 79mm(幅) × 15mm(厚さ)
重量	45g
使用温度	-10℃ ~ 60℃
充電温度	0℃ ~ 45℃
ディスプレイ	1.8インチ TN液晶
電池	充電時間 3時間 連続使用 GPSオン時 10時間 GPSオフ時 300時間
外部インターフェース	miniUSB端子
防水	雨滴防水(IPX-3)
適合規格	VCCI Class B 適用
GPS仕様	
測地系	世界測地系(WGS84)
受信感度	-165dBm
更新周期	1秒
DGPS	SBAS対応(日本ではMSASに対応)
加速度センサ	
測定軸	3軸

【保証規定】

弊社製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。本規定は下記内容に基づき、本体ハードウェアについて無料修理を保証するものです。保証の対象は本体のみで付属品（ホルダー、ストラップ、USB ケーブル等）、消耗品（バッテリー等）は無料保証の対象とはなりません。なお、保証期間経過後も責任をもって修理いたしますが、その際は有料となりますのでご了承ください。

- 取扱説明書の記載内容に従った正常な使用状態のもとで保証期間内に万一故障が発生した場合は製品と本保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご持参いただき、修理をご依頼ください。ご贈答、ご転居等で保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご持参できない場合は、弊社サービス係までご相談ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有償修理となります。また、修理できない場合もあります。
 - ご使用上の誤り、不当な修理や改造、不適切な装置や指定外のバッテリー等を接続したことによる故障・損傷
 - お買い上げ後の浸水、落下、衝撃、圧力等に起因する故障・損傷
 - 火災、塩害、地震、風水害、落雷、ガス、異常電圧印加、およびその他の天災地震により発生した故障・損傷
 - 消耗品の劣化が原因となる性能低下や故障、消耗品の交換
 - 本保証書の掲示がない場合やお買い上げ店販売店印、お買い上げ日などの記載がない場合、字句が書換えられた場合
 - 個人売買、オークション等の正規販売店以外でご購入された場合
- 本製品修理の際に、記録していた設定やデータが変化、消失することがあります。設定やデータの内容は故障・障害の原因にかかわらず、保証いたしかねますのでご了承ください。
- 修理後に同一箇所に同一の故障が生じた場合は、修理完了後1カ月以内に限り無料で再修理いたします。
- 本保証書は日本国内でのみ有効です。(This warranty valid in JAPAN)

ご不明な点、サービスに関するお問い合わせは以下にお願いします。なお、保証期間内、外を問わず、修理・検査のために製品をお送りいただく場合は、お客様に送料をご負担いただきますのでご了承ください。

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 6-8 PMO 日本橋大伝馬町 9F

(株)MASA サービス係

TEL:03-3662-5290 E-mail:service@greenon.jp